

令和5年度芦安小学校前期学校評価・教職員自己評価の結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：ややそう思う C：ややそう思わない D：そう思わない 10名
回答

評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

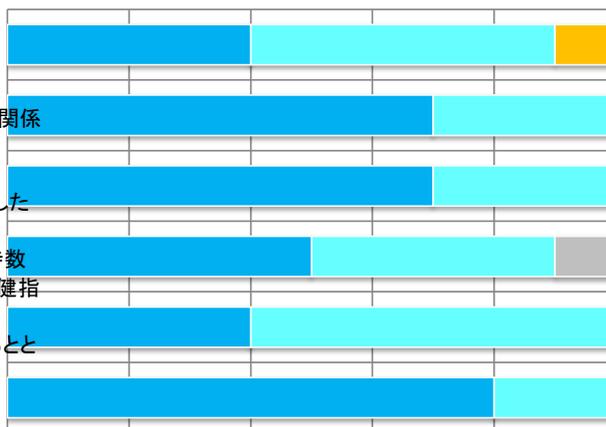
I 学校運営・学校経営

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度
1. あなたには適切な校務分掌が割り当てられおり、その校務分掌を通して、意欲的に学校運営に参画している。(②・⑧)	4	5	1	0	0	3.3	3.3
2. あなたは、報告・連絡・相談に努め、教職員の相互理解や信頼関係を深めている。(③)	7	3	0	0	0	3.7	3.4
3. あなたは、危機管理(災害・事故・個人情報・登下校等)を意識した教育活動にあたっている。(⑥・⑨・⑳)	7	3	0	0	0	3.7	3.6
4. あなたは、本校の教育課程に基づいて、担当されている授業時数を確認しながら、適切に教育活動を進めようと努めている。(保健指導・給食指導・読書指導等も含め)㉔・㉕・㉖	5	4	0	0	1	3.6	3.3
5. あなたは、教育活動の見直し(P→D→C→Aサイクル)を進めるとともに、自身の働き方を改善しようと努めている。(④)	4	6	0	0	0	3.4	3.5
6. あなたは、校舎の安全管理や衛生管理に努めている。(㉗)	8	2	0	0	0	3.8	3.2

I 学校運営・学校経営

0% 20% 40% 60% 80% 100%

- あなたには適切な校務分掌が割り当てられおり、その校務分掌を通して、意欲的に学校運営に参画している。(②・⑧)
- あなたは、報告・連絡・相談に努め、教職員の相互理解や信頼関係を深めている。(③)
- あなたは、危機管理(災害・事故・個人情報・登下校等)を意識した教育活動にあたっている。(⑥・⑨・⑳)
- あなたは、本校の教育課程に基づいて、担当されている授業時数を確認しながら、適切に教育活動を進めようと努めている。(保健指導・給食指導・読書指導等も含め)㉔・㉕・㉖
- あなたは、教育活動の見直し(P→D→C→Aサイクル)を進めるとともに、自身の働き方を改善しようと努めている。(④)



■ A ■ B ■ C ■ D ■ 未回答

○自由記述

1. 教員数に対して適切な割り当てだと思うが、思うように回せていない現状がある。
4. 教員ではない。

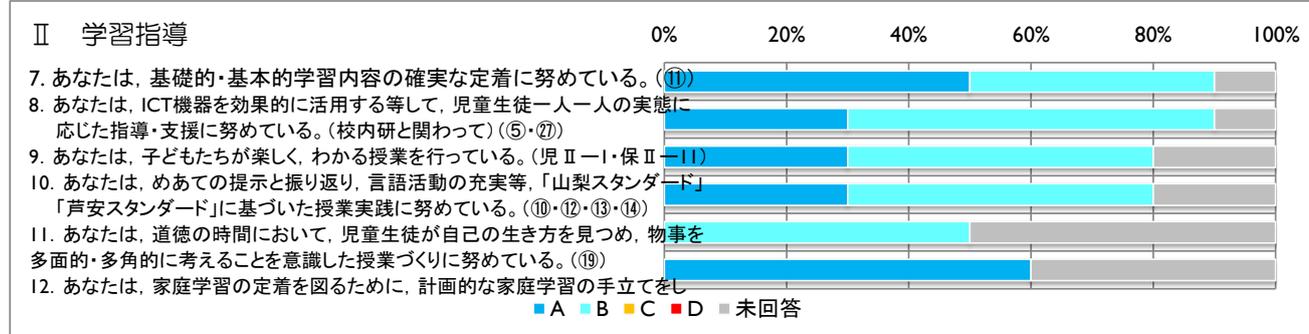
○自己評価 (達成状況・改善策)

学校運営・学校経営について

全体的に肯定的な意見が多かった。報告・連絡・相談といった情報交換がしっかり行われている点は、小希望校の強みだと考える。また、危機管理と合わせ、校舎の安全管理・衛生管理といった面でも、全職員で共通理解のもと取り組んでいる成果が表れていると考える。

Ⅱ 学習指導

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度
7.あなたは、基礎的・基本的学習内容の確実な定着に努めている。(11)	5	4	0	0	1	3.6	3.3
8.あなたは、ICT機器を効果的に活用する等して、児童生徒一人一人の実態に応じた指導・支援に努めている。(校内研と関わって)(5・7)	3	6	0	0	1	3.3	3.5
9.あなたは、子どもたちが楽しく、わかる授業を行っている。(児Ⅱ-1・保Ⅱ-11)	3	5	0	0	2	3.4	3.7
10.あなたは、めあての提示と振り返り、言語活動の充実等、「山梨スタンダード」「芦安スタンダード」に基づいた授業実践に努めている。(10・12・13・14)	3	5	0	0	2	3.4	3.2
11.あなたは、道徳の時間において、児童生徒が自己の生き方を見つめ、物事を多面的・多角的に考えることを意識した授業づくりに努めている。(19)	0	5	0	0	5	3.0	3.8
12.あなたは、家庭学習の定着を図るために、計画的な家庭学習の手立てをしていますか。(「家庭学習の手引き」の活用も含む)(14)	6	0	0	0	4	4.0	



○自由記述

11.教壇教諭ではなく道徳行っていません。
11.教壇教諭ではない。

○自己評価 (達成状況・改善策)

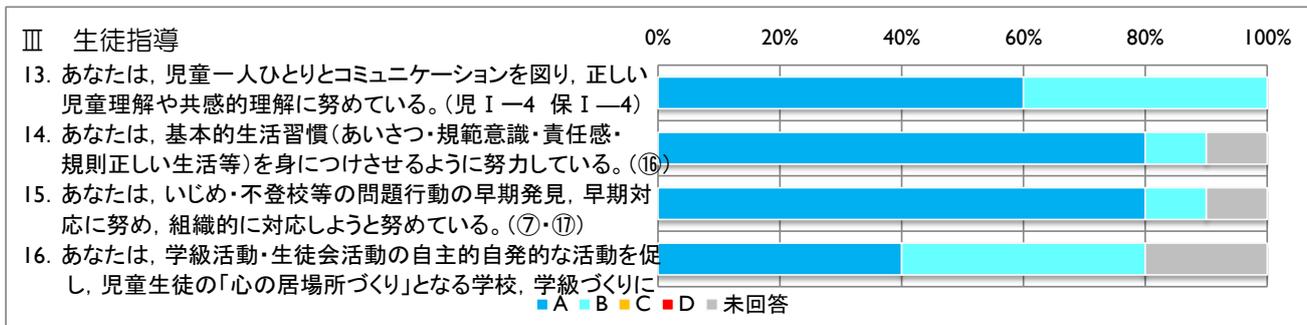
学習指導について

家庭学習の定着、授業の内容を家庭学習につなげる等、各担任が工夫して課題を考えている成果が表れている。また、「山梨スタンダード」「芦安スタンダード」については、昨年度より評価が高くなってきた。担任がそれぞれの授業の中で見通しを持った学習ができるような工夫をしていることがわかる。

一方、道徳の授業については今後の課題となる。児童が自己の生き方に結びつける、という点については難しい課題となるが、児童が自分ごととして考えていけるような授業づくりが必要になると考える。

Ⅲ 生徒指導

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度
13.あなたは、児童一人ひとりとコミュニケーションを図り、正しい児童理解や共感的理解に努めている。(児Ⅰ-4 保Ⅰ-4)	6	4	0	0	0	3.6	3.7
14.あなたは、基本的生活習慣(あいさつ・規範意識・責任感・規則正しい生活等)を身につけさせるように努力している。(16)	8	1	0	0	1	3.9	3.7
15.あなたは、いじめ・不登校等の問題行動の早期発見、早期対応に努め、組織的に対応しようと努めている。(7・17)	8	1	0	0	1	3.9	3.9
16.あなたは、学級活動・生徒会活動の自主的自発的な活動を促し、児童生徒の「心の居場所づくり」となる学校、学級づくりに努めている。(18)	4	4	0	0	2	3.5	3.4



○自由記述

○自己評価 (達成状況・改善策)

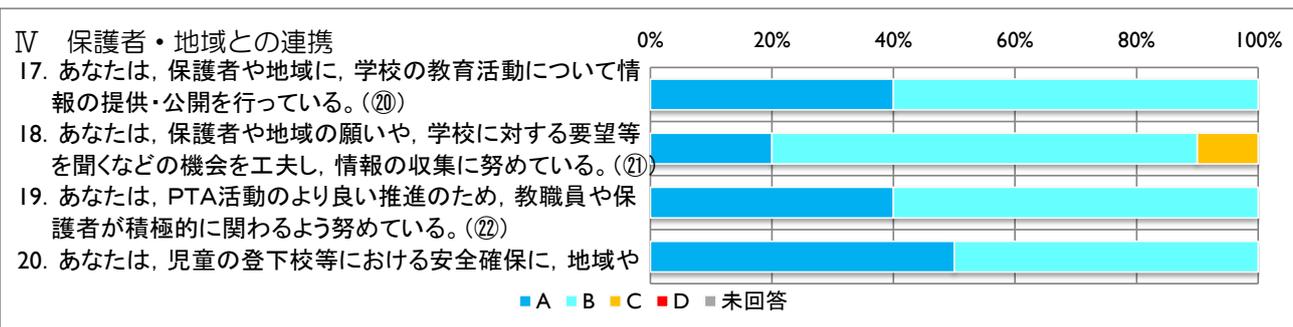
生徒指導について

すべての項目で肯定的評価が多い。特に「19. あなたは、いじめ・不登校等の問題行動の早期発見、早期対応」については、SSWやSCなど専門家との連携をはかりつつ、問題の早期発見・早期対策を行ってきた。また、さまざまなアンケートを活用して、児童の悩みをひろいあげ情報交換を行ったことも成果として挙げられる。

「心の居場所づくり」となる学校、学級づくりについては、今後も大切にしていきたい項目である。学級活動や児童会活動を自主的な活動にしていくために、計画の段階から児童の実態把握を行うと共に、児童のニーズに寄り添いながら活動を考える必要がある。

Ⅳ 保護者・地域との連携

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度
17. あなたは、保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っている。(20)	4	6	0	0	0	3.4	3.6
18. あなたは、保護者や地域の願いや、学校に対する要望等を聞くなどの機会を工夫し、情報の収集に努めている。(21)	2	7	1	0	0	3.1	3.6
19. あなたは、PTA活動のより良い推進のため、教職員や保護者が積極的に関わるよう努めている。(22)	4	6	0	0	0	3.4	3.2
20. あなたは、児童の登下校等における安全確保に、地域や保護者とともに積極的に関わるよう努めている。(保Ⅰ—9)	5	5	0	0	0	3.5	3.3



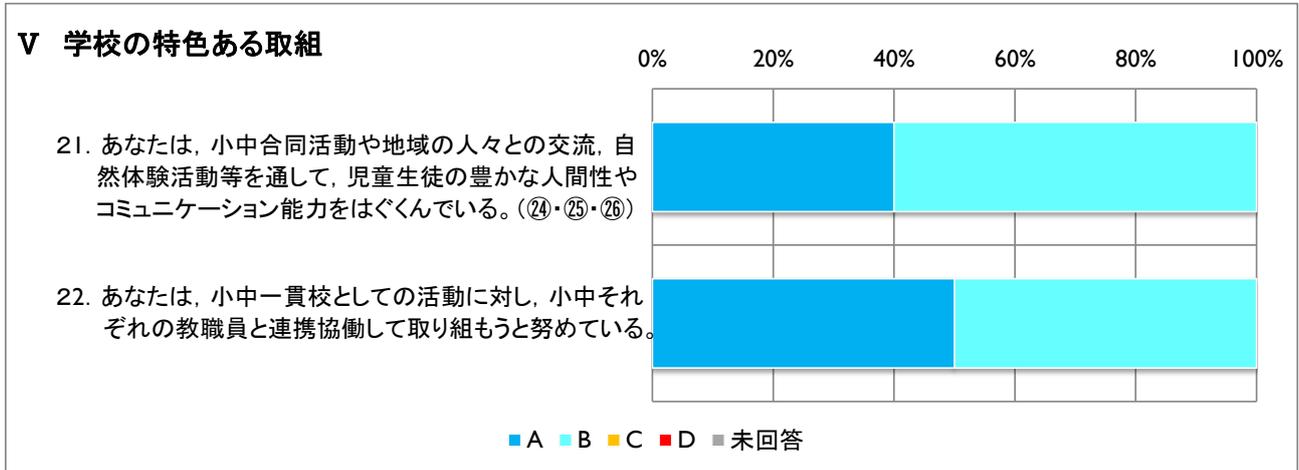
○自由記述

○自己評価（達成状況・改善策）

○保護者や地域への情報発信については、今年度もHPを活用した積極的な情報発信を実施したり、学年・学級通信をこまめに発信し、児童の様子を伝えてきている。今後も開かれた学校・開かれた教育課程につながるよう、積極的な情報発信が必要になる。
 ○PTA活動の推進についても、小規模校で大変な部分があるが、職員全員で協力して活動を進めることができた。
 ○児童の登下校についても、低学年・高学年それぞれ下校時刻に合わせて声をかけあいながら、迎えの保護者を待ったり、学童に送って行ったりの活動を実施した。児童の安全確保については、不審者対応も含め、今後も学習の機会を設定したり、登下校の指導を行ったりしていきたい。
 ●保護者や地域の願いを聞いたり、情報収集に努める点については、連絡帳や懇談の時間を活用してきた。すべての要望に応えることはできないが、それぞれの意見にしっかり耳を傾け、児童の実態を考慮しながら、最善の教育活動、学校運営に努めていきたい。

V 学校の特色ある取組

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度
21. あなたは、小中合同活動や地域の人々との交流、自然体験活動等を通して、児童生徒の豊かな人間性やコミュニケーション能力をはぐくんでいる。(24・25・26)	4	6	0	0	0	3.4	3.4
22. あなたは、小中一貫校としての活動に対し、小中それぞれの教職員と連携協働して取り組もうと努めている。	5	5	0	0	0	3.5	



○自由記述

○自己評価（達成状況・改善策）

学校の特色ある取組について
 今年度も芦安ファンクラブをはじめ、地域の方々との交流を大切にすると共に、小中一貫教育を進めるために、合同校内研究の見直しをはじめ、それぞれの発達段階をみながら、より効果的な取組を模索してきている。今後も小中職員が声をかけあいながら、連携協働していく意識を高めていきたい。

VI その他（自由記述）

●養護教諭は兼務ですので、引率がかかわる行事などについては、日程調整などをぜひお願いします。（今年の登山はイレギュラーでしたが、1週間ごとは体力的にも、他の仕事バランスにも、家庭的にも大変でした）